

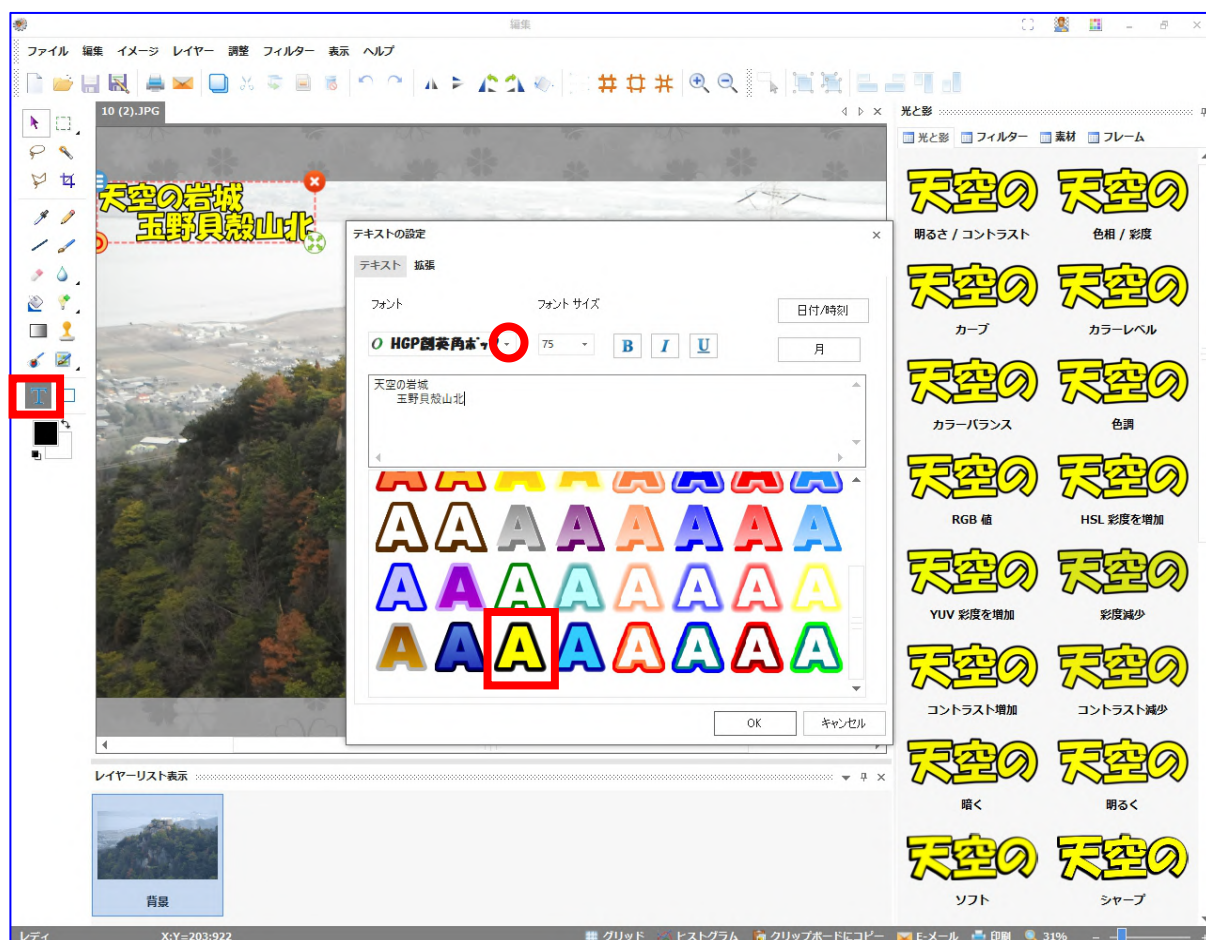
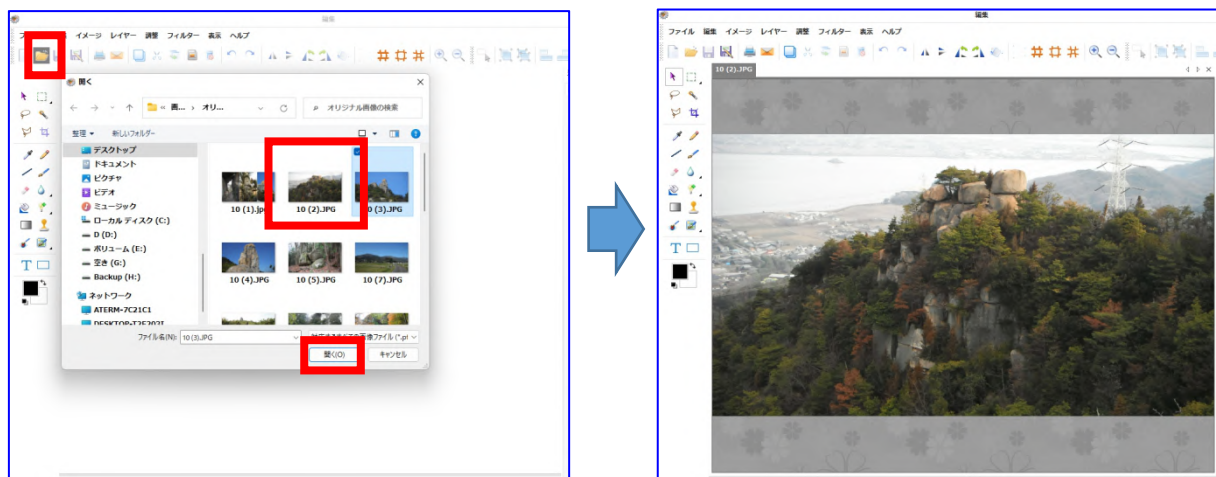
編集-1-

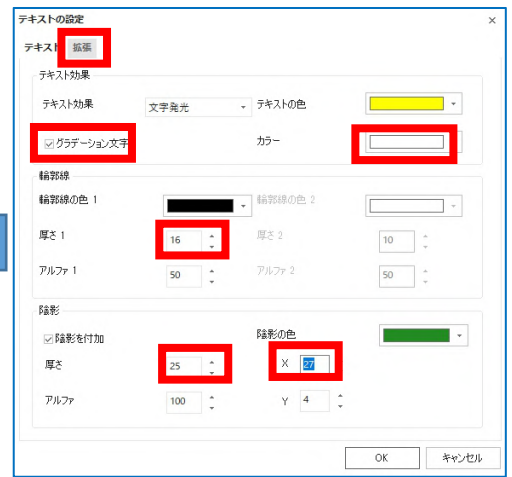
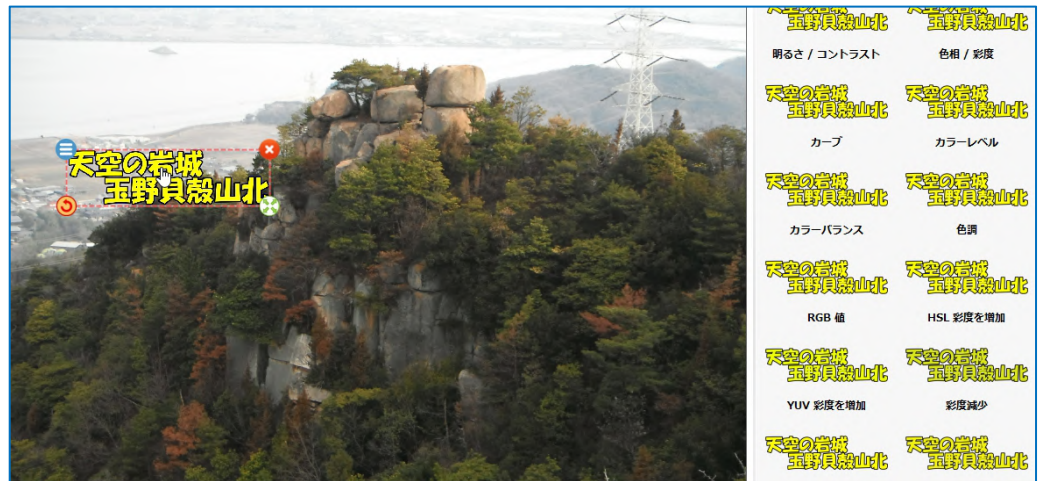
Picosmos Toolsで写真を楽しく便利に！



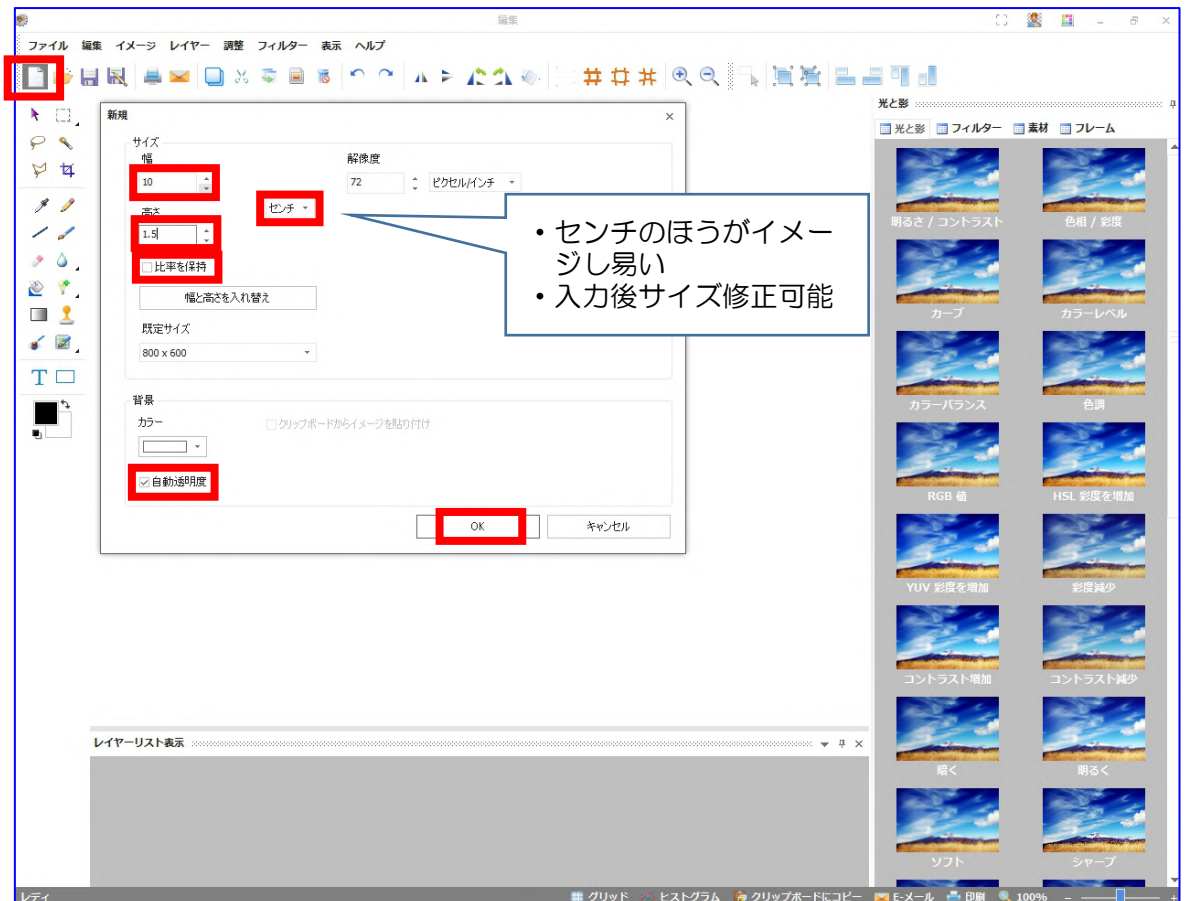
この手順書のタイトル文字は全てここで作成しています。単独文字作成や写真への文字入れはここで行います。word より細かく設定出来ますから好みの文字列を作成出来ます。仕上がりは写真(.jpg 等)ですが、文書ソフト的な使い方が出来る応用範囲の広い機能です。珍しい機能として変色した写真の補正があります、50年60年前のカラー写真には色あせたものもあると思いますが、クリック一つで鮮やかな色に戻す機能がここにあります。

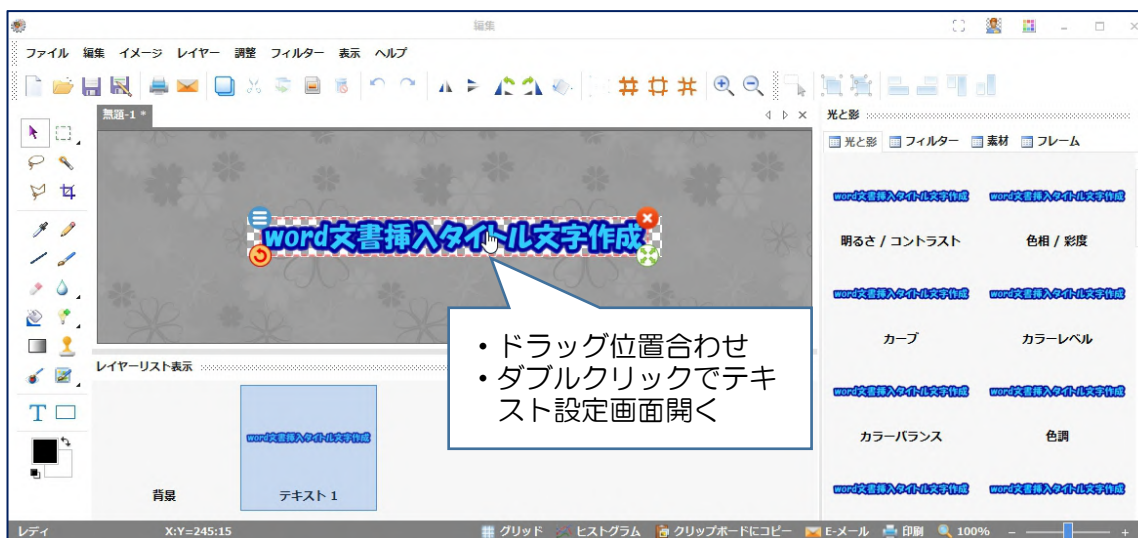
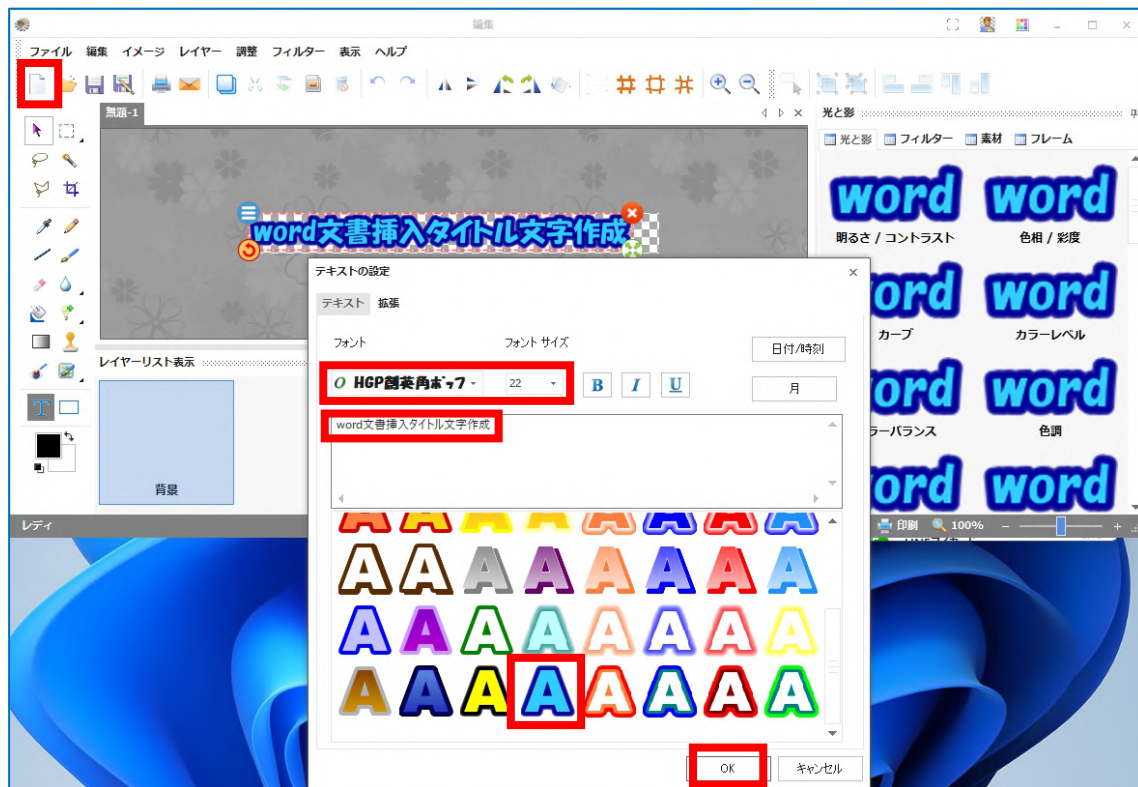
1. 文字入れ

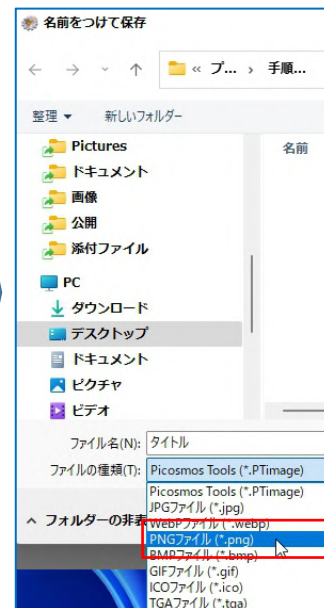
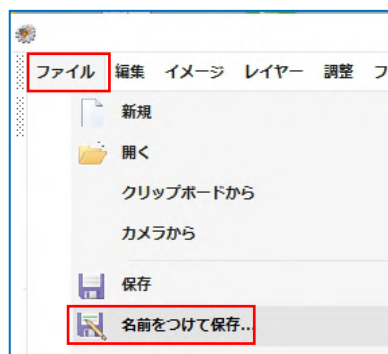
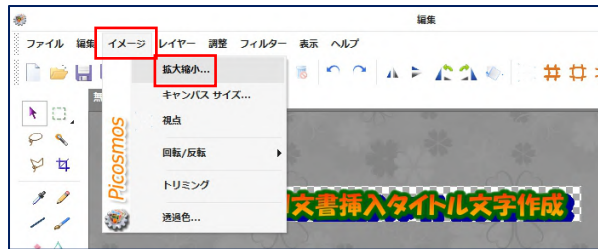




2. word 挿入用タイトル文字作成（拡張子 png ）





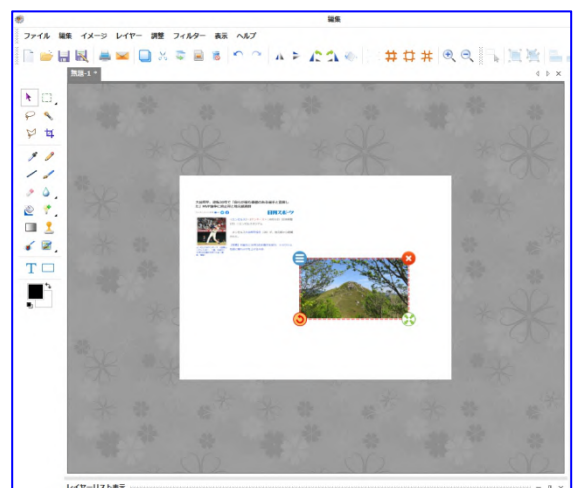
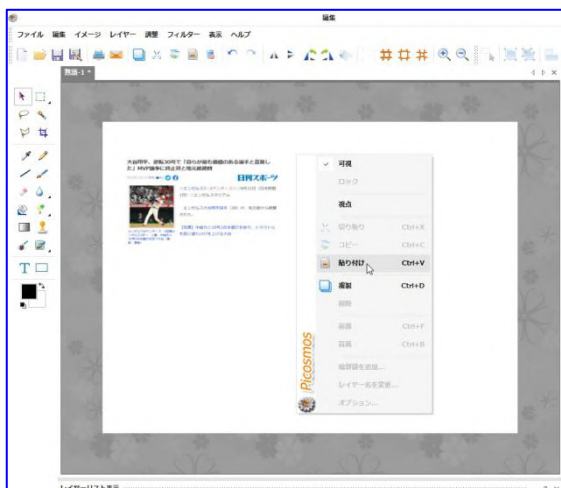


完成文字 png を貼り付けた状態



3. 画面の中への画像貼付け

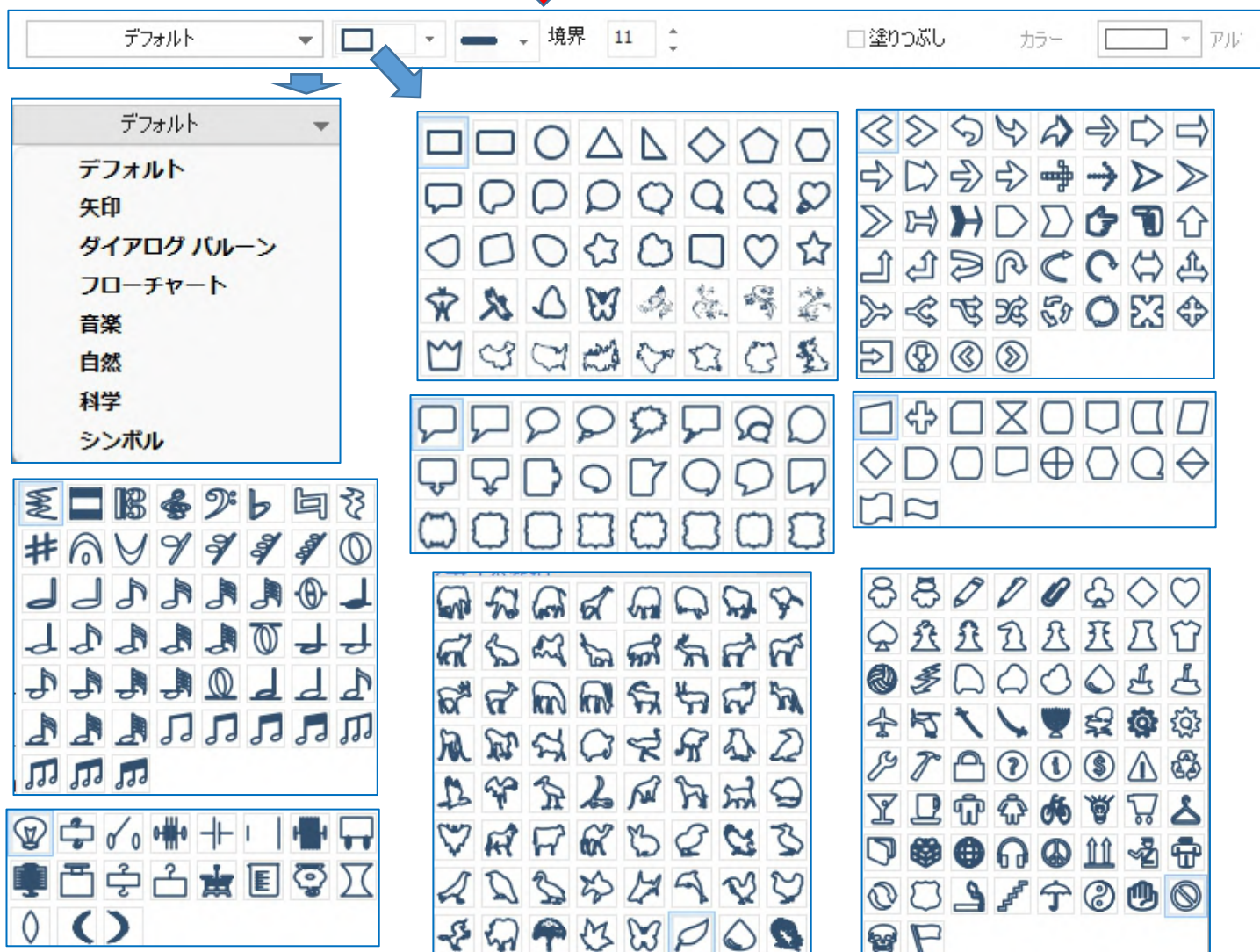
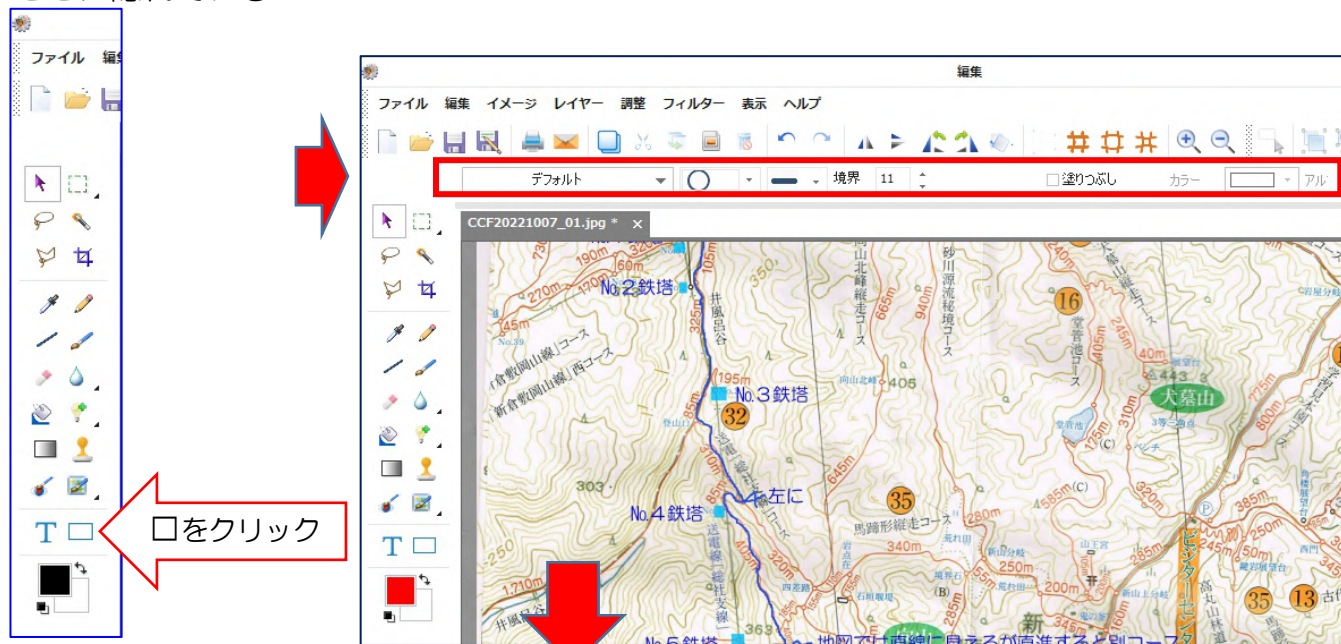
word 文書であればドラッグで画像貼付け出来るものが、この編集機能では全場面取込みになってしまいます。 何らかの方法でクリップボードにコピーしておけば、右クリックから貼付けできます。画面に表示されているものであれば Shift+Win マーク+S で任意範囲をコピー出来ますからそれでも良い。



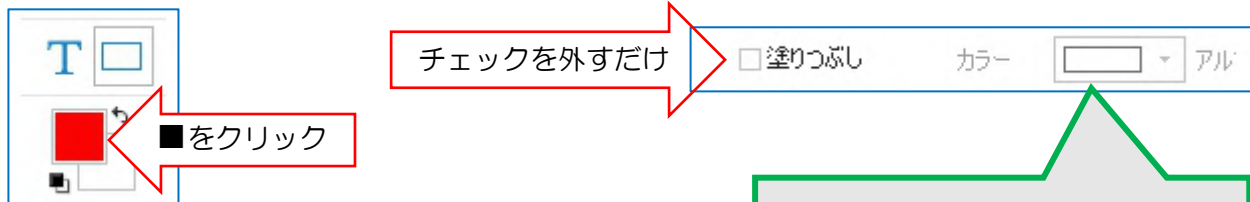
4. 写真へのマーキングとぼかし

写真で色んなことを説明するとき、□や○で囲んだり、隠したい部分にボカシを入れたいときは結構あるんですが、picosmos tools にはチョット見には判らないのですが word 以上の機能が付いています。

ここに隠れている



線の色と線だけ（塗り潰しなし）はここ

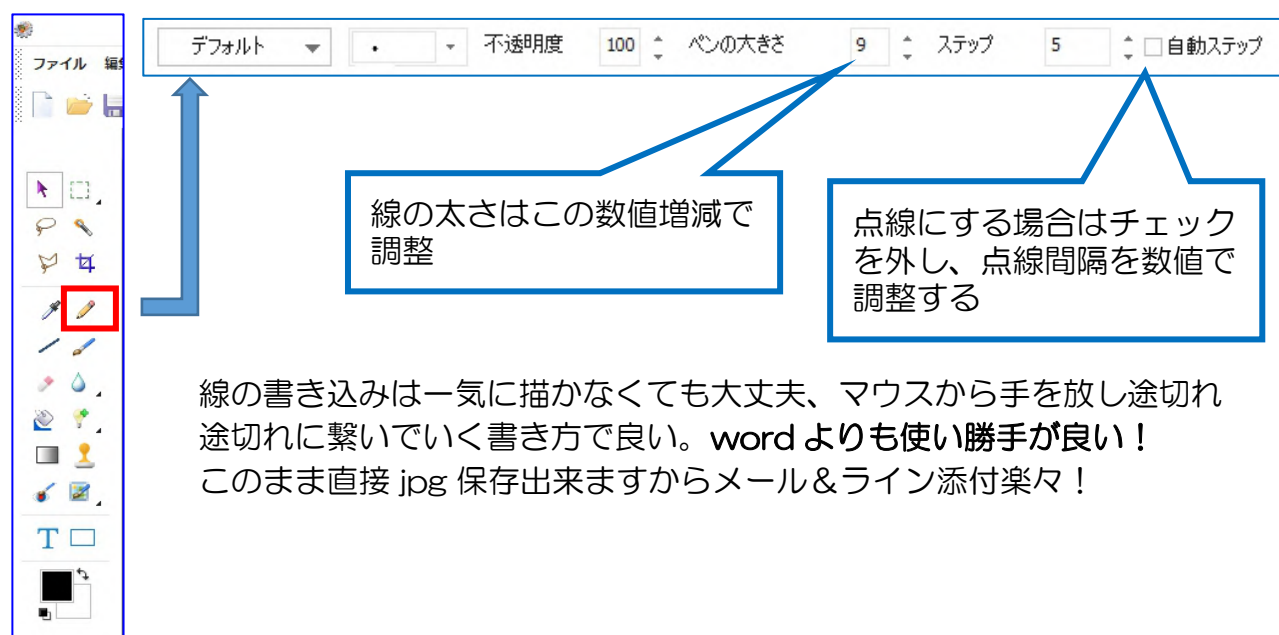


描いたマークを変えたいときは描き直す
のではなく「図形を選び直す」だけ！

書き込み例



自由線の書き込みは



線の書き込みは一気に描かなくても大丈夫、マウスから手を放し途切れ
途切れに繋いでいく書き方で良い。word よりも使い勝手が良い！
このまま直接 jpg 保存出来ますからメール&ライン添付楽々！

最近使用実例 このような文字にするとワードより一段見栄えがすると思いませんか



picosmos tools のボカシ機能は使い易いですからそれを説明します。

先日、スパムメールが届いたので「どこを見れば判断出来るのか」を具体的に知らせるために行った実例で説明します。

届いたのはこのメールです

